

平成30年6月定例教育委員会会議録

1. 日 時 平成30年6月6日 (水) 午後2時
2. 場 所 泉佐野市役所4階 庁議室
3. 出席委員 教育長 奥 真弥
教育長職務代理者 北浦 秀樹
委 員 南 一早枝
委 員 畑谷 扶美
委 員 山下 潤一郎
委 員 中村 スザンナ
委 員 赤坂 敏明
4. 説明のために出席した職員の職、氏名
スポーツ推進担当理事 谷口 洋子
教育総務課長 檜葉 浩司
教育総務課教職員担当参事 十河 統治
教育総務課給食担当参事 藪 剛司
学校教育課長 木ノ元 直子
学校教育課学校指導担当参事 和田 哲弥
学校教育課人権教育担当参事 古谷 秋雄
生涯学習課長 大引 要一
青少年課長 山隅 唯文
スポーツ推進課長 山路 功三
文化財保護課長 大関 逸子
(庶務係) 教育総務課長代理兼係長 田倉 元
5. 本日の署名委員 委 員 中村 スザンナ

議事日程

(報告事項)

- 報告第 20 号 教科用図書採択事務の日程について (学校教育課)
報告第 21 号 泉佐野市道徳教育振興事業の予定について (学校教育課)
報告第 22 号 「第 43 回郷土芸能の集い」の共催について (生涯学習課)
報告第 23 号 教育委員会後援申請について
議案第 24 号 教育委員会後援実施報告について

- 議案第 28 号 泉佐野市立公民館条例の一部を改正する条例制定について (生涯学習課)

(午後 2:00 開会)

奥教育長

ただ今から平成 30 年 6 月の定例教育委員会議を開催します。
本日の傍聴はありません。
本日は委員全員が出席しているため、会議が成立しています。
本日の会議録署名委員は、中村委員にお願いしたいと思います。よろしくお願ひします。

それでは本日の審議に入ります前に、5 月定例教育委員会議の会議録についてご確認をお願いいたします。委員の皆様で何かお気づきの点がございましたら、お願いいたします。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

無いようでございますので、会議録の確認は終了させていただきます。恐れ入りますが、山下委員は後ほど署名をお願いします。

奥教育長

それでは、本日の審議に入りたいと思います。
報告第 20 号「教科用図書採択事務の日程について」を議題といたします。報告をお願いします。

和田学校教育課参事

報告第 20 号「教科用図書選採事務の日程について」ご説明させていただきます。
前回の教育委員会議におきまして、8 月の臨時教育委員会議の日程を 8 月 17 日ということで提案させていただいたわけですけれども、交流事業等の関係で、教育委員さんに出席していただくことができない日程になっており、大変ご迷惑をおかけし、申し訳ございませんでした。
再検討させていただき、8 月 16 日、14 時から 16 時に変更ということで、提案させていただきます。よろしくお願ひ致します。

奥教育長

教育委員会議の日程変更ということで、この件に関して質問等ございませんでしょうか。

奥教育長

無いようですので、この日程でよろしくお願ひ致します。

以上で報告第20号を終わります。

次に報告第21号「泉佐野市道徳教育振興事業の予定について」を議題とします。報告をお願いします。

木ノ元学校教育課長

報告資料21「平成30年度泉佐野市道徳教育振興事業について」ご説明させていただきます。

泉佐野市道徳教育振興会議委員の委嘱と今年度の道徳教育振興事業の取組み内容について、ご報告させていただきます。

資料3ページから5ページをご覧ください。

泉佐野市道徳教育振興会議は泉佐野市附属機関条例第3条及び泉佐野市道徳教育振興条例第8号第1項にもとづく機関です。委員構成は、泉佐野市道徳教育振興条例第8条により定数10名以内で、教育委員及び教育に関して識見を有する者を教育委員会が任命し、任期は泉佐野市道徳教育振興会議規則第2条により2年となっています。

前回は、資料のとおり、教育委員6名と教育に関して識見を有する者として3名の方々へ委嘱を行っております。今年度は新たに委員委嘱を行う年度となりますが、前回の任期中にご審議いただきました提案をもとに、今年度の事業内容を進めてまいりますので、委員の方々の委嘱についても、前回と同様の方々に継続してお願いしたいと考えております。

次に今年度の取組みですが、平成28年度の取組みでは、泉佐野市道徳教育振興会議にてご審議を賜り、資料2ページのとおり、「道徳教育の振興を図るための提言」を賜ったところでございます。今年度は、頂きましたご提言を踏まえ、一つ目は「子ども達が『道徳とは何だろう』と自ら考え、他者と語ることの大切さを謳うもの」、二つ目に「道徳とは、学校だけでなく家庭・地域等様々な場で関わるものとして学校・家庭・地域が相互に連携を深めるべき課題であることを謳うもの」という内容のリーフレットを作っていきたいと考えております。泉佐野市の地域全体に広く発信することを目的に、委員の皆さま方によるご意見を賜りながら、啓発リーフレットを作成し、市内全戸配布の実施を予定しております。

具体的なスケジュールとしましては、7月から8月に第1回泉佐野市道徳教育振興会議を開催し、委員の委嘱を行い、昨年度の報告及び今年度事業計画についてご審議いただきます。日程については7月23日、月曜日の午後2時を考えています。続いて、10月に第2回泉佐野市道徳教育振興会議、12月に第3回泉佐野市道徳教育振興会議を開催いたします。この第3回目もちまして、啓発リーフレットの完成をめざしております。そして、1月から2月に啓発リーフレットの市内全戸配付を予定しています。

説明は、以上です。

奥教育長

只今の報告でご質問ご意見ございましたら、よろしく申し上げます。

畑谷委員

スケジュールの最後の全戸配布の件なのですが、どのように全戸配布するのでしょうか。

木ノ元学校教育課長

市報に折り込みという形で町会幹事会に依頼を致しまして、市内全戸配布をさせていただければと思っております。

畑谷委員

町内会に入っていない方に、町内会は市報を配らないと思うのですが、その方たちにはどのようにするのでしょうか。

木ノ元学校教育課長

おっしゃるように、町会に加入されていない方々につきましては基本的に各家庭に配布することができないのですが、事前登録をされている方々については自治振興課の方でお渡ししておりますし、市役所1階ロビーにおきまして、ある一定期間市報をお渡しするブースを設けておりますので、そういった形でひとつは発信していければと考えております。また、出来上がった啓発リーフレットは泉佐野市の学校教育課のホームページにも掲載したいと思っておりますので、そういったところでも発信を考えておりますので、よろしく申し上げます。

奥教育長

よろしいですか。他ございませんか。

無いようですので、以上で報告第21号を終わります。

続いて、報告第22号『第43回郷土芸能の集い』の共催について」を議題とします。報告をお願いします。

大引生涯学習課長

報告資料22をご覧ください。昨年度と同様、郷土芸能の集いの共催依頼が申請されております。

今年度の「第43回泉佐野郷土芸能の集い」は、平成30年7月29日、日曜日に開催され、ロングストヒューマンタオルチェーンに挑戦ということで、前回の浴衣を着ての佐野踊りとはまた違う形のギネスチャレンジを行うということで報告を受けております。

ロングストヒューマンタオルチェーンですが、5分間離さずバスタオルを人の手でつなげ、つなげた人数が記録となります。挑戦中一人でも離すと挑戦失敗となり、当日は最大3回まで挑戦できるということです。現地点ではイタリアのガリッツガビツェマーレという所で1,646人の記録がございますので、この記録を超えると記録更新という形になります。日本では沖縄県の与那原町で1,415人という記録がございます。

当日のスケジュールですが、14時からロンゲストヒューマンタオルチェーンの受付を開始いたしまして、J:COM 末広体育館にて、16時頃、準備が整い次第、世界記録挑戦が行われます。ロンゲストヒューマンタオルチェーンが終わりましたら、泉佐野郷土芸能の集いということで、いつものように18時から太鼓やよさこいなどの演目披露、18時50分より実行委員長の挨拶・来賓紹介、19時から佐野踊り等の泉佐野市の伝統芸能、最後に、昨年度も好評だった大抽選会をもって21時30分閉会予定となっております。

特に、踊りにつきましては、泉佐野市の職員及び家族、町会、その他の方に練習の依頼をかけておりまして、みんなで輪になって踊り、郷土芸能を盛り上げていきたいということで共催依頼を受けております。

以上です。

奥教育長

只今の件に関しまして、ご意見ご質問ございましたらおねがいします。
よろしいでしょうか。

山下委員

教育委員に動員はないのでしょうか。

大引生涯学習課長

是非ともご参加頂けますよう宜しくお願い致します。

去年と同様、特にギネス挑戦につきましては一人でも多くということで、知り合いの方にもお声掛け頂いて、数多くご参加頂けたらと思います。宜しくお願い致します。

奥教育長

是非、ご協力よろしくお願ひいたします。

中村委員

今回、子供の方にも学校からは是非登録して下さいとお手紙が回ってきました。

この2時からという時間帯を見た時に、「え、あそこで2時」と思ったのですが、体育館なら冷房の効いた状態で、大丈夫かなと思います。

谷口スポーツ推進担当理事

椅子も2,500脚用意していますので、外よりは断然良いかと思ひます。

また、バスタオルは頂けるということなので、ご家族でご参加されたらと思ひます。

北浦委員

バスタオルの調達の見途はもう立っているのですか。

大引生涯学習課長

まちの活性課から、このイベント用タオルは既に生産に入っていると聞いておりますので、大丈夫かと思えます。

北浦委員

何千枚くらいですか。

大引生涯学習課長

2,500枚をめぐりと聞いていますので、おそらく、それに予備も含めて準備されていると思います。

中村委員

また、特産品協定を提携されている自治体の物産展も出るということですか。

スポーツ推進担当谷口理事

今聞いていますのは、天気にもよるかと思いますが、物産展は体育館の前のコミュニティー広場に出され、ロングストヒューマンタオルチェーンの参加のため体育館の中に入る際、また終わってから外の郷土芸能へ移動する時に、物産展に立ち寄っていただいて、他では買えないようなものが沢山売っていますので、そこでお買い物も楽しんでいただけるかと思えます。物産展では、去年のようにプレゼントもさせていただくと聞いております。

中村委員

外にも物産展のお店があるということですか。

谷口スポーツ推進担当理事

今年は2,500人がタオルチェーンで体育館の中に入るため、体育館の中に物産展を出せませんので、暑いとは思いますが、外のコミュニティー広場にテントを張って、そこで物産展を出していただく予定と、今のところ聞いております。

赤坂委員

このバスタオルの製作代は、予算書にお礼用タオルと書いてある10万円ですか。

谷口スポーツ推進担当理事

この10万円は、協賛の御礼用だと思えます。

赤坂委員

別ですね。10万円では出来ませんよね。どこに予算があるのでしょうか。

谷口スポーツ推進担当理事

タオルチェーンの予算は、郷土芸能の予算とは別に組まれているようです。

奥教育長

他にないでしょうか。

無いようですので、以上で報告第22号の報告を終わります。

次に報告第23号「教育委員会後援申請について」を議題とします。報告をお願いします。

檜葉教育総務課長

教育長専決により教育委員会の後援名義使用を承認した事業について、報告資料第23号に基づいて説明。

新規1件、継続7件、計8件の事業内容について一括で報告

奥教育長

後援申請の報告についてご意見ご質問がございましたらお願いします。

赤坂委員

新規の登校拒否・不登校問題全国連絡会ですが、この団体の事務局はどこにあるのですか。

木ノ元学校教育課長

こちらの主催団体の事務局は、当面の間、大阪市天王寺区東高津町にある大阪教育文化センター内に置かれております。

赤坂委員

先ほどのご説明ですと、不登校に関わっている保護者さんや先生方などが中心に今回構成されているということですが、参加費とか会費、協力費は発生するのですか。

木ノ元学校教育課長

参加費につきましては、予算書を見ますと、2日間とも参加する場合は4,000円、1日参加の場合は3,000円、青年・学生については、2日両日参加で2,500円、1日参加のみの場合は1,500円となっております。

赤坂委員

第23回ということは、全国あちらこちらで開催されてきて、今年が大阪でということの後援申請が出されたということで理解してよろしいですか。

木ノ元学校教育課長

赤坂委員がおっしゃるとおりでして、この事業につきましては、1996年から毎年8月に全国持ち回りで開催をされております。大阪におきましては、第1回、第2回、第11回と今まで3回実施されておまして、今回の第23回が4回目の開催となっております。

奥教育長

他、よろしいですか。

北浦委員

3つ目の青年会議所分ですけれども、この今回の催しは、内容的にも去年とほぼ一緒だから継続になっているのですか。

木ノ元学校教育課長

例会という形で、こちらの主催団体が継続されておりますので、そういう意味で継続とさせて頂いております。

北浦委員

内容が変わってきた時に継続というのは、どうなのでしょう。

檜葉教育総務課長

多分、去年は講演会のような形であったと思います。今回は前回と違ってイベントのようなものなのですが、継続的に同じ時期に同じ団体が同じ名称で行っているということで、継続扱いさせて頂いたのですが。

北浦委員

催し自体に反対している訳では無いのですが、去年も8月例会で挙がっていたから、別に内容が変わっても、継続という流れで、そういう扱いでいいのかなと思います。

木ノ元学校教育課長

北浦委員のご指摘のとおり、担当課におきましても、新規扱いすべきなのかどうか考えた次第です。今回は、申請書の名目のところに8月例会という記載がありましたので、事業内容としては、おっしゃるとおり新しい試みではあったのですが、同じ主催団体におけるの例会事業という位置づけで、今回は継続扱いさせて頂きました。次回以降につきましては、提案いただいた内容を踏まえ、慎重に判断させていただければと考えております。

北浦委員

それで結構です。

奥教育長

この事業は、子どもを対象としたものでしたか。

木ノ元学校教育課長

今回の事業の目的ですが、主催団体は子供を通じた国際交流をしたいと考えております。市内に在住している外国人のお世話をしているNPO団体のICAさんなどに協力を要請されているようで、りんくう公園にウォータープールを設置しまして、遊びの中で子供同士の繋がりを深めていってもらえたらという思いで、開催したいということで、説明を聞いております。

奥教育長

他ございませんでしょうか。

無いようでございますので、以上で報告第23号を終わります。

次に、報告第24号「教育委員会後援実施報告について」を議題といたします。報告をお願いします。

檜葉教育総務課長

報告第24号「教育委員会後援実施報告について」ご説明いたします。報告資料24号「教育委員会後援実施報告一覧表」をご覧ください。報告件数は今回3件で、これらは以前に教育委員会で後援承認したものであり、実施報告ということで、報告資料第24号をもって報告にかえさせていただきます。

奥教育長

ただいま報告がありましたが、委員の皆様でご意見、ご質問等がございましたら、お願いします。

無いようでございますので、以上で報告第24号を終わります。

続いて議案審議にうつります。

議案第28号の「泉佐野市立公民館条例の一部を改正する条例制定について」を議題といたします。説明をお願いします。

大引生涯学習課長

先ず、説明させていただく前にお詫びを申し上げます。

今回、議案として提案させていただいております「泉佐野市立公民館条例の一部を改正する条例制定」につきましては、本来、市議会6月定例会に上程するためには、前回の5月の定例教育委員会会議に上程しなければならない案件でございました。しかしながら、「(仮称)日根野公民館の建設工事設計」が前回の5月2日のタイミングでは完成しておらず、後にご説明させていただきます、貸し館部分の面積や区割りが確定していなかったため、前回の5月の定例教育委員会会議で本議案を上程することができませんでした。6月市議会定例会の上程間際のタイミングである、今回の定例教育委員会会議に本議案をご提案することになってしまい、誠に申し訳ございませんでした。

それでは、議案第28号「泉佐野市立公民館条例の一部を改正する条例制定」につきまして、ご説明いたします。

今回の改正趣旨は、平成31年4月に日根野中学校区に新たに公民館を開設することに伴い、社会教育法第24条の規定に基づき、泉佐野市立公民館条例に、その名称、位置及び使用料を規定するものでございます。

改正内容でございますが、「別表第1に次のように加える。」とありますのは、この条例の第2条におきまして、「公民館の名称及び位置は、別表第1のとおりとする。」と規定していることから、同表に、新たに開設する「泉佐野市立日根野公民館」の名称と「泉佐野市日根野1660番地の1」の位置を規定するものでございます。

次に、「別表第2に次のように加える。」とありますのは、この条例の第10条におきまして、「公民館を使用する者は別表第2に掲げる使用料を前納しなければならない。」と規定していることから、同表の区分に日根野公民館を追加し、同公民館の各室1時間当たりの使用料として、第1講座室、第2講座室及び料理室はそれぞれ300円、多目的室は1,000円、和室は300円、会議室1及び会議室2は200円を規定するものでございます。この各部屋の使用料の設定につきましては、佐野・長南・北部公民館、生涯学習センターの現在の貸館部分の各部屋の使用料を参考に算出したものであります。算出の参考資料として、各施設の部屋面積、料金を示した表をお付けしております。

なお、附則としまして、この条例は平成31年4月1日から施行するものでございます。

説明は以上のとおりでございます。

よろしくご審議の上、ご承認賜りますようお願い申し上げます。

奥教育長

では、ご質問ご意見ございましたらおねがいします。よろしいですか。

無いようですので、議案の第28号につきましては議案どおり承認することとしてよろしいですか。

(各委員 「異議なし」の発言あり)

ご異議がございませんので、本議案は、原案どおり承認とさせていただきます。

次に、その他で何かございますか。

木ノ元学校教育課長

本日追加で、学校教育課における海外国内派遣事業について日程表をお手元に置かせて頂いております。

7月24日のモンゴル出発から始まりまして、8月20日のオーストラリア・マラソンの到着まで、種々の事業につきましては、教育委員の皆さま方にご協力いただきましてありがとうございます。

随行の職員及び参加いたします子供の方も決定になりましたので、日程表のとおり、行程を組ませていただきました。どうぞ宜しくお願いいたします。

以上です。

奥教育長

日程等につきましては、表のとおりということで、ご協力宜しくお願い致します。

この件についてはよろしいですか。

赤坂委員

先ほど、臨時の教育委員会議を16日に変更していただき、ありがとうございます。

それと同様なのですが、定例の教育委員会議が8月1日になっており、7月31日出発のオーストラリアと中国宝山区の日程が重なっています。やっぱり教育委員の本分といたしましては、色々な協議あるいは審議事項をこなしていくのが最優先の職務だと思いますので、8月1日の日程を定例会議と重ならないような形で考慮して頂きたいと思います。

檜葉教育総務課長

申し訳ございません。赤坂委員さんのご指摘のとおりでございます。担当課と事務局のほうの調整が不十分で、交流事業の日程を把握していなかったためでございます。

まだ8月ということで、時間がございますので、日程を再検討させて頂き、ご報告させて頂くということで宜しくお願い致します。

奥教育長

変更も有り得るということですか。

檜葉教育総務課長

はい、会議室の空き等、変更が可能かどうか調べさせていただきます。

赤坂委員

是非とも変更して頂きたいので、要望致します。

奥教育長

それでは、後日、報告ということで、よろしく申し上げます。

他ございませんか。

畑谷委員

給食の献立表を見せて頂きますと、6月は食育月間とあります。毎月19日は食育の日で、19日は色々、他県の献立とか、海外の献立とかが毎月組まれているのですが、6月の食育月間というのは、子供たちに「6月は食育の月間ですよ」といった、何か特別なことをされるのでしょうか。

藪教育総務課給食担当参事

食育月間としては、特別なことはいたしておりません。

勿論、食育の日の献立はございまして、6月は噛み噛み献立ということで、よく噛むことをメインに組み立てる献立という形でさせて頂いております。それが一昨日、4日の献立がそうでした。

奥教育長

他ございませんでしょうか。無いようなので、私のほうから定例の報告をさせていただきます。お手元の昨日の校園長会の説明資料をご覧ください。

はじめに、1の議会については、記載のと通りの日程です。お知りおき願います。

続いて、2の国際交流等への教員の派遣についてです。モンゴルへは佐野中学校の2名の先生、オーストラリアへは、新池中学校の先生、中国へは、新池中より1名、佐野中より2名、合計6名の先生方をお願いすることになりました。先生方にとりましても大変いい経験をしていただけるものと大いに期待しております。また、校長先生方には、先生方の派遣について、いろいろと配慮を頂いた御礼と、留守中、学校運営には迷惑をかけますので、よろしく願いいたしますと申しあげました。

次に、管理職候補についてですが、今年度の、市一次受験者は、今のところ7名の予定です。また、管理職・校長及び教頭のそれぞれの年度末の必要数は記載のとおりです。たとえば、H30年度末では、定年退職校長1名と、カッコ書きは、交流人事の戻り予定者1名プラス再任用者2名ということです。教頭のカッコ書きも、交流人事の戻り予定者2名で、合計6名の管理職が次年度必要になるということです。管理職のなり手不足は大きな課題であり、この平成30年度当初においても、新規及び継続再任用の校長や、人事交流のおかげで確保してきたところです。

常々申し上げておりますが、市全体の管理職確保に向けて、現場での人材育成と、有望視している対象者への働きかけを校長先生方をお願いいたしました。

4. その他の、先ず、①の「ロンゲストヒューマンタオルチェーン」世界記録挑戦ですが、市制70周年に、町会をはじめ、各種団体へも参加者登録をしていただくことや、市職員への参加要請もするなど、市をあげてとりくんでいるところです。各学校でも子どもや家庭への呼びかけをしていただいたところですが、泉佐野市内で勤めている教職員のみなさんへも、ぜひご協力いただけるように、呼びかけを再度お願いいたしました。真夏の大変熱い時期ですが、一人でも多くの教職員のみなさんが参加していただけるようにと、ご協力をお願いしました。

②は、例年行われているモラロジーの研究大会の案内です。講師の四天王寺大学の杉中康平准教授は、かなり有名な方で、大阪府内でもひっぱりだこであると同っています。

次に、③のトイレ清掃の場所提供依頼の件ですが、便器を素手で掃除するなど、自己を見つめて、心をみがく活動として、元第三中学校教諭の田仲三夫先生を通じて、「泉州掃除（そうじ）に学ぶ会」様には、休日に学校のトイレをお貸してきたところです。この活動は平成10年から始まり、実に20年にも及んでおり、今後も継続して、学校の先生方の指導や、子どもたちの自己有用感や向上心の育成にお役に立ちたいと、田仲三夫先生と掃除の会の代表の方が、私のところに直接ご依頼に来られました。校長先生方には、同会より直接依頼があれば、主旨を理解していただき、これまでと同様に地域教育協議会やPTAの活動として位置づけていただくなどの協力をお願いいたしました。

最後に④ですが、みなさんもお承知のように、泉佐野市と友好都市提携を締結している中国四川省の省都である成都市の新都区よりの依頼です。主旨は、この度、新都区の教育関係者・教育委員会関係者、公立学校の校長などが訪日され、その際に友好都市である泉佐野市を訪問し、教育分野での交流を行いたいとのことです。具体的には、市教委との懇談の他、学校を訪問し、授業やクラ

ブ活動を参観し、本市の教育事情を聞きたいとのことで、6月25日の午後、市内の小学校、中学校を各1校ずつ訪問していただく予定です。小学校では授業の参観と説明、中学校ではクラブ活動の参観と説明をお願いし、いずれも、時間的にはトータルで1時間半と考えています。訪問先の学校については、後日、個別に校長先生に相談させていただきたいとお願いしました。

以上でございます。

私の報告で何かご質問等ございますか。

無いようですので、本日の委員会に付議されました議題はすべて終了いたしました。

次回の7月定例教育委員会会議は、7月4日の水曜日、午後2時から、市役所4階庁議室で開催いたします。

それではこれをもって本日の会議は終了いたします。

(午後2時55分閉会)

上記のとおり、本市教育委員会の会議の顛末に相違ないことを記すため、ここに署名する。

平成30年7月20日